



2024年2月22日

各 位

会社名 株式会社 イメージワン  
代表者名 代表取締役社長 川倉 歩  
(コード番号 2667 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役管理部長 武井 保人  
(TEL 03 - 5719 - 2180)

### 第三者委員会調査及び過年度決算修正対応に伴う特別損失の計上見込みに関するお知らせ

当社は、2024年9月期第2四半期（2024年1月1日～2024年3月31日）において、下記のとおり、特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 特別損失の内容

当社グループは、2023年10月16日付「第三者委員会設置に関するお知らせ」、2023年10月24日付「2023年9月期決算発表の延期に関するお知らせ」及び2023年11月21日付「(開示事項の経過) 第三者委員会に対する委嘱業務追加に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、当社の元取締役2名が在任中に、当社子会社における新規事業参入にあたって第三者に不正に金品を供与したと疑われる行為があったこと及びこれに関連する不正な行為を行った疑いがあることから、当社は、事実関係の正確な把握のために、外部専門家から構成される第三者委員会を設置し、委嘱業務を追加のうえ調査を進めてまいりました。そして、2024年1月15日付「(開示事項の経過) 第三者委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、同日に第三者委員会からの調査報告書を受領し、翌日に調査報告書を公表いたしました。

また、2024年1月31日付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、当社は過年度の決算を訂正し、2022年9月期の有価証券報告書、2022年9月期第1四半期から2023年9月期第3四半期までの四半期報告書について訂正を行い、同日に関東財務局に提出いたしました。

これらに伴い、第三者委員会調査及び過年度決算修正対応に要する費用が発生し、2024年9月期第2四半期会計期間において61,733千円（第三者委員会調査関連費用22,406千円、過年度決算修正対応費用39,327千円）を特別損失に計上する見込みとなりました。なお、第三者委員会調査費用に関しましては、2024年1月31日付「第三者委員会調査に伴う特別損失の計上見込みに関するお知らせ」で開示しました特別損失とは別に、2024年1月稼働分の追加作業の費用となります。

##### 2. 今後の見通し

当社グループは、2024年1月15日受領した当社第三者委員会の調査報告書に基づき、現在、再発防止策の策定含めて、様々な検討に入っております。

売上に関しては、前代表取締役のコンプライアンス意識が強く欠如した不適切な行動により、既存事業への売上影響懸念もあり、当社グループとして今後の受注見通しを予想するには至っておりません。費用に関しても、再発防止策に関連した費用等が想定されております。

このような状況を踏まえ、現時点においては当社グループの事業活動への影響を合理的に算定することが困難であることから、業績予想の開示は見送らせていただき、今後開示が可能になった時点で速やかに公表いたします。

以 上